



町田市立町田第三中学校

三中 News

第20号

令和6年 3月25日 発行

町田市本町田1853番地
電話 042(722)6095
FAX 042(721)4386
ホームページもご覧ください。

<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>

「町田第三中学校」で検索

3月25日(月) 2023年度修了式式辞

校長 大石 眞二

おはようございます。早いもので修了式を迎えました。やっと終わりか、と思う人もいるかもしれませんが、もう終わりか、と思う人の方が多いかもしれません。さて、3月19日には56期生の卒業生が巣立ってゆき、4月9日には新入生が入学してきます。みなさんの前後の人とこのように全校集会に参加するのは最後になります。4月からは今とは異なる人が周りになることとなりますね。それでは、今から少し時間をとりますので、クラスが変わってしまえばなかなか言葉を交わすことも少なくなってしまう、今日現在の隣人たちに別れを惜しみお礼を言いたいです。1年間、お世話になりました。ありがとう、と。では今から30秒間時間をとります。

はい、それでは口を閉じて静かにしてください。クラスメイトには4月からも会えますが、後程紹介する、異動される先生方には、なかなか会えなくなるかと思います。特別にお世話になった先生もいると思うので、また、このあとのお別れ会で拍手をもってお礼の気持ちを伝えてくださいね。

さて、徒然草という鎌倉時代に書かれた古典文学にこんな言葉があります。「木の葉の落つるも、先づ落ちて芽ぐむにはあらず。下より萌しつはるに堪へずして落つるなり。」木々から枯れ葉が落ちるのも、枯れ葉が落ちてから芽を付けるのではない。木々で準備されている新芽が膨らんできて、その兆しに耐え切れなくなって、枯れ葉が落ちるのだ、というような意味です。学校における卒業や進級も正にこのとおりです。56期生が卒業してから2年の皆さんが3年生になる準備をするわけではありません。2年の皆さんは、3年生になる準備をしており、1年の皆さんも2年になる準備、心構えを早くからもって今日この場にいるのだと思います。皆さんは本日の修了式で現在の学年を終えますが、漠然と新学年を迎えるのではなく、上級学年に進級するという意味をしっかりと意識して新学年を迎えてほしいのです。2年生はもちろん進路を意識する必要があります。1年生は新入生の先輩になるということの意識をもつ必要があります。「意識する」「意識をもつ」というのは、難しいことのように感じる人も中にはいるかもしれませんが、しかし、難しく考える必要はないのです。「意識する」というのは、「忘れない」ということに置き換えられるからです。上級生、最上級生、そして受験生であることを忘れない。それがあなたたちをその立場にふさわしい存在へと変えていってくれるのです。

今年の1月2日に羽田空港で衝突事故が起こり、JAL機が炎上した際に、飛行機の後方では電源が喪失し、機長の指示を仰ぐことができませんでした。しかし、その区域の受け持ちであったCAさんは、乗客の安全を守るという自分たちの役割を忘れずに行動しました。現在、この扉の外が炎に包まれているから、別の出口を脱出に使おう、その自主的な判断は、普段の厳しい訓練の積み重ねもあったでしょうが、一人ひとりが自らの役割を意識して行動したことに尽きます。部活動や委員会でも顧問の先生に相談できない状況で、自ら判断をくださなければならないこともあるかと思います。そのときの判断基準は部長や委員長という立場にある人なら「部長や委員長は何をすべきポジションか」という意識が全てではないでしょうか。また、役職に関係なく、後輩に判断を求められたとき、判断を求められなくても何をすべきかの指示を出すとき、大事なものは、上級生や最上級生、受験生としての意識です。

皆さんは三中生としての意識をもっていますか。三中生のあるべき姿とはなんでしょうか。そ

これは三中の教育目標に添った行動をする、ということになります。教育目標を覚えていなければ、「5つの大切」という教えを実践するのが三中生のあるべき姿です。すなわち、「時間・もの・自分・相手・礼儀」という5つを大切にするというのが全ての行動の基準となります。時間を守る。ものを大切に。自分と相手を思いやり大切に。そして挨拶をはじめとする礼儀を重んじる。この5つができていた人はさらにそれを深いレベルにしていきましょう。できていなかった人は、まず、「忘れない」「意識する」というところから始めましょう。一人ひとりが意識をするということは、非常に大きな力につながります。先ほど、皆さんが前後左右の友達にお礼の言葉を伝え合った、あの雰囲気は3年間続けば、素晴らしい学校になると思いませんか。生徒会役員の皆さんは「日本一の学校にする」という目標を掲げてくれています。

日本一の学校とは、「自分がこの学校の生徒であることを日本一意識している生徒が集まっている」学校だと思えます。「時間・もの・自分・相手・礼儀」という5つの大切、この言葉を日本一大切にしていれば行動できる上級生を目指して、三中を日本一の学校にしていきましょう。

明日からは約2週間の春休みに入ります。休み中に交通事故や事件に巻き込まれないよう過ごしてください。また、もし何か悩みがあったら一人で抱え込まずに、学校の先生、保護者はもちろん、必ず信頼できる大人に相談をしてください。夜遅い時間帯などであればいのちの電話やオンライン相談窓口などでも構いません。あなたたち一人一人はかけがえのない存在です。どうか自分自身を大切にしてください。学校を始めとして大人たちは必ずあなたたちを守ります。それでは始業式にはそれぞれ2年生、3年生に進級した元気な笑顔を見られることを期待しています。

○3月15日（金）卒業式予行、3月19日（火）第56回卒業式が行われました

3月15日（金）には全学年が参加し卒業式予行が行われ、男女各1名の体育優良生徒が表彰されました。また、3月19日（火）午前10時より第56回卒業式が挙行されました。会場の都合で1年生は出席できませんでしたが、第56期生の先輩たちは保護者の皆さんと2学年生徒に送られ、立派な態度で巣立っていきました。今年度からはご来賓の方にも式に参加していただき、晴れの姿を見ていただきましたが、ご来賓の方々が式後に「別れの言葉に感動した。」「全員が全て原稿を見ないで話してすごい。」「最後の歌が泣けた」と口々に褒めていただきました。2年生も来年、感動的な卒業式を期待しています。

○町田3・3・36号相原鶴間線（旭町）が開通、交通安全に気を付けて

3月23日（土）、町田小学校や市民病院のそばを通る町田3・3・36号相原鶴間線（旭町）が開通し、開通記念式典が行われ、本校吹奏楽部がファンファーレなどの演奏を担当しました。吹奏楽部の皆さん、素敵なお演奏ありがとうございました。これにより、渋滞の解消などが期待されていますが、交通量増加も見込まれます。通学路等に利用している人は、特に交通安全に注意をしてください。また、法律が改正され自転車に乗る際はヘルメット着用が努力義務化されています。自転車に乗る際は、ヘルメットを着用し、スマホなどの「ながら運転」をやめて、交通安全に気を付けましょう。

○修了式が行われました。2023年度（令和5年度）も大変お世話になりました。

3月25日（月）、2023年度（令和5年度）修了式が行われ、その後、教職員8名（国語・数学・社会・理科（2名）・養護・用務・特別支援教育支援員）のお別れの会が開かれました。8名の教職員の皆さん、大変お世話になりました。

3月26日（火）から4月5日（金）までは春季休業期間となり、新年度一学期始業式は4月8日（月）からとなります。保護者の皆様、2023年度（令和5年度）も大変お世話になりました。教職員一同、改めて御礼申し上げます。新年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。